

洪水等の緊急時に簡便・効率的に土嚢袋を作成する補助機材





出 願 人：株式会社北栄建設

本発明は異常気象などにより発生する自然災害である河川の氾濫や大雨による水流の住宅地への侵入、あるいは道路の崖崩れ等を防ぐための土嚢を従来複数人でなければできなかったものを1人でも簡単に作成することができる土嚢袋詰め補助機材である。土嚢の作成は麻や化学繊維からなる土嚢袋を1人が口を空けた状態で保持し、他の1人が土砂等の内容物をシャベル等により袋入し、所要の量に達したなら袋口を紐その他で閉じて完成するものである。そのため最低2人が必要であった。本発明はこれまでの不便に対し改善を加えたもので、1人でも土嚢を簡便に効率的に作れるようにしたものである。図で示すように矩形状の上部フレームとそれよりも一回り大きい下フレームとを支持脚で土嚢袋の高さ程度に4隅で支持して構成された枠からなり、両方の長い辺の上枠に平行に回転可能な丸枠棒をとりつけ、その丸枠棒には土嚢袋を広げて保持できるような突起が付けてあり、さらに丸枠棒の適当な2個所に平行な丸棒をつなぐようにチェーンを付けてあり、片方の丸枠棒をそれに付けられたハンドルを動かすことによって土嚢袋に突き刺さった突起が袋から簡単にはずれるようにしたものである。このような構成により、簡単かつ効率的に土嚢を作成することができる。なお土嚢袋を複数取り付けられるようにしてあるので同時に多数の土嚢を作ることができる。

patent review

用語解説

- 土嚢**
土や砂を入れた袋のこと、水害時に家屋、店舗、車庫への水流入防止、護岸や崖崩れ防止等に使用する
- 水害の原因**
大雨、暴風雨、台風、ハリケーン等の洪水、高潮位、雪解け水による洪水 鉄砲水、土石流等がある
- 水害対策**
ダム、水門、堤防、護岸、床止め、樹林帯、水害防備林、放水路、土嚢、防潮板（防水板）等がある

ユーザー業界	活用アイデア
 食品・バイオ  その他	収穫物袋詰め補助具 農業分野では1人作業が多い。そのため芋類や他の多くの収穫物の袋詰めに応用可能である
 食品・バイオ  生活・文化	塵芥袋詰め補助具 落ち葉や塵芥類の袋詰め補助具として応用できる

market potential

本発明の特長は人の身近に起こり、生命・財産にも影響する水害や崖崩れなどに対し、日常使用者の立場に徹して考えられた発明であること。応用の範囲が広くシンプルな構成でありながら効果は大きいことである。世界的にも異常気象により土嚢の需要は先進国はもちろん、発展途上国においても広範囲にあると推定される。そのため本発明はグローバルな需要が期待される。この発明の他の利用側面としては例えば農業での穀物やいも等の収穫物の袋詰め、漁業での魚の袋詰、ゴミや落ち葉の袋詰め等に応用可能である。この発明と他の機材の組合せとしては例えば、篩（ふるい）との組合せにより砂や穀物等を選別して袋詰めすることが可能である。この発明の需要予想は日本の場合、各自治体などで保有するとすれば数万の需要が想定される。又発展途上国を含めて全世界の需要は非常に膨大な数になるものと予想される。



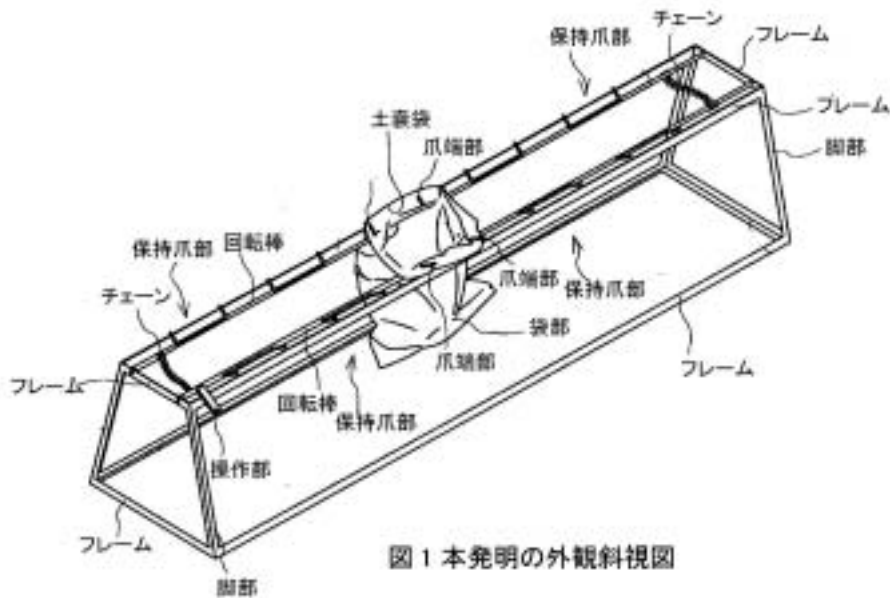


図1 本発明の外観斜視図



図 2-1 器具に土嚢袋をセットする



図 2-2 充填物をシャベル等で詰め込む



図 2-3 丸棒を回転し袋を外し口を閉じる

特 許 情 報

- ・権利存続期間：出願中
- ・実施段階：実施有り
- ・技術導入時の技術指導の有無：有り
- ・ノウハウ提供：有り
- ・ライセンス制約条件：譲渡または許諾

出願番号：PCT/JP2005/010770

出願日/平17.6.13

公開番号：WO 2006/134625

公開日/平18.12.21

特許番号：出願中

登録日/出願中

特許流通データベース情報

- ・タイトル：袋詰め補助具

・ライセンス番号：L2007002278

<http://www.ryutu.inpit.go.jp/db/>

からご覧になれます。

参 考 情 報

- ・特許流通アドバイザーによる推薦
- ・関連特許：なし
- ・IPC：B65B 67/12

皆様からのお問合せを、お待ちしております。

この特許の問合せ先

株式会社北栄建設
池田 充治

〒501-5103

岐阜県郡上市白鳥町二日町645 - 1

TEL:0575-82-5666 FAX:0575-82-5116

もしくはお近くの特許流通アドバイザー
(P119をご覧ください)にご連絡下さい。